

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定等に係る事業)

令和7年1月8日

協議会名:下諏訪町地域公共交通協議会

評価対象事業名:地域公共交通調査事業(計画策定事業)

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通計画等の計画策定等に向けた方針
【事業内容】 ・地域内の公共交通に関わる問題点や課題の整理 ・下諏訪町地域公共交通計画(案)のとりまとめ ・パブリックコメントの開催 ・協議会の開催 【結果概要】 ・令和5年度に実施した下諏訪町地域公共交通計画策定調査業務にかかる町民アンケート等の調査結果に基づき、町の公共交通を取り巻く状況や利用者ニーズ等の把握・分析を行い、公共交通に関わる現状と問題点・課題を整理した。 ・課題や問題点など整理する中で、公共交通が担うべき役割を明確にし、上位計画や関連計画を踏まえつつ、町が目指す公共交通のあり方について基本方針・定量的な目標を設定し、目標達成のための具体的な施策・実施主体・事業スケジュール等を反映した計画案を作成した。 ・今後パブリックコメントで募集した意見及び協議会での検討を踏まえ、下諏訪町地域公共交通計画として公表する。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	主なターゲットとなる利用者層のニーズや地域の課題に対応した交通手段を設定するとともに、将来にわたって持続可能な公共交通ネットワークを構築する。また、目標達成に向けた施策・事業として、「広域的な移動を担う公共交通の維持・確保」、「あざみ号の利便性向上に向けた改善」、「デジタル技術の活用による利便性の向上」、「公共交通の利用促進に向けた情報提供」、「新たな利用者の確保に向けた取り組み」等を位置づけ、官民協同となって地域公共交通を確保・維持していく。 なお、計画期間中に確保維持事業(地域内フィーダー系統)の活用を見込んでいる。